※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２２

令和５年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育実技	単位数	２単位	年次	２年次 （普通科）
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・集団行動や各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・体育の授業を通して、スポーツにあらゆる面から関わりを持てるようになろう。

２　学習の到達目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）自然との関わりの深い野外の運動の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身につける。
（２）自然との関わりの深い野外の運動における自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他社に伝える力を養う。
（３）自然との関わりの深い野外の運動の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の主体的、合理的、計画的な実践に関する具体的な事項やスポーツの推進及び発展に寄与するための事項について理解しているとともに、生涯を通したスポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付けている。	生涯を通して「スポーツⅥ」の振興発展に寄与することを目指して、各科目の課題に応じた運動や学習の取り組み方、健やかな心身の高め方や維持の仕方を工夫し、それらを他者に伝えている。	スポーツ文化を尊重し、主体的、合理的、計画的に、各科目の学習に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	集団行動	オリエンテーション 集団行動 体ほぐしの運動 体力を高める運動 新体力テスト	a:体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	・技能テスト ・技能観察 ・レポート	・技能テスト ・レポート	・受講態度の観察 ・振り返りシート
2学期	集団行動	集団行動 体ほぐしの運動 体力を高める運動 コントロールテスト	a:集団行動を通した体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	・技能テスト ・技能観察 ・レポート	・技能テスト ・レポート	・受講態度の観察 ・振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

3学期	集団行動	集団行動 体ほぐしの運動 体力を高める運動	a:各種目に応じた体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	・技能テスト ・技能観察 ・レポート	・技能テスト ・レポート	・受講態度の観察 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度